

**1. 産業標準案の番号及び名称**

規格番号 JIS M8218

規格名称 鉄鉱石－銅定量方法

**2. 主務大臣**

経済産業大臣

**3. 廃止の理由等に関する事項****(1) 廃止の理由**

JIS M 8218:1997は、鉄鉱石中の銅定量方法を規定したもので、3種類の定量方法を規定している。現行規格は、1997年に改正を行ってから約29年経過した。その間、対応国際規格であるISO 5418-1が改訂され、ISO 4693は廃止されISO 5418-2に置き換えられている。また、関係するJIS M 8202が改正及びJIS Z 8402規格群が制定され、分析方法規格に要求される事項、許容差の計算方法などが変化してきたため、技術的内容を見直す必要がある。

見直しにあたり、“複数の分析方法が規定されている規格を改正する場合には、分析方法ごとに部編成規格として制定する”とした、原案作成団体（日本鉄鋼連盟標準化センター 鋼材規格及び原料規格検討会）の統一見解に従い、新たに次のように2分割して制定するとともに、この規格を廃止する。

鉄鉱石－銅定量方法

第1部:2,2'-ビキノリン吸光光度法

第2部:原子吸光分析法

**(2) 規格の移行先**

M8218-1

M8218-2